

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年6月に評価決定

(2) 評価の方法

教育委員会及び市長部局(財政部門)で事後評価を実施するとともに、別途、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等で第三者から意見及び評価を求めることとしている。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標はおおむね達成できた。
太陽光発電設備は計画的に小中学校へ整備しており、今回の整備により計画していた学校への設置は完了となった。引き続き、適切な施設の維持管理に努め、より良い学習環境の向上を図っていきたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

令和2年度末時点で小中学校合わせて66校に太陽光発電設備を設置しており、地球温暖化対策の推進や小学校の理科や中学校の社会科の資源・エネルギーといった分野での学習教材などに用いることで、環境教育への活用が図られている。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針			事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分			
番町小学校	(4)	36	太陽光発電等	-	-	R2.2～R2.3	R3.3.1	
素鷲小学校	(4)	36	太陽光発電等	-	-	R2.2～R2.3	R3.2.19	
余土小学校	(4)	36	太陽光発電等	-	-	R2.2～R2.3	R3.2.18	
浮穴小学校	(4)	36	太陽光発電等	-	-	R2.2～R2.3	R3.2.19	
道後中学校	(4)	36	太陽光発電等	-	-	R2.2～R2.3	R3.2.22	